

被災地の学校と子供たちのために 東日本大震災支援チャリティ公演

ふるさとの詩人、宮沢賢治の作品を
祈りの楽器と調べにのせて
岩手方言で紡ぐ『賢治の世界』



共催 奈良県立図書情報館
後援 岩手県ユネスコ協会
奈良ユネスコ協会

日時 3月10日(日)
13:30~15:00 (13:00開場)

入場料 2,000円
(純益はユネスコ協会を通じ被災地教育事業へ)

会場 奈良県立図書情報館
1F 交流ホール

お申込み 氏名、郵便番号、住所、連絡先、「宮沢朗読会」
申込みと明記し、下記の方法で、1通2名まで。

図書館ホームページ申込みフォーム、
メール (koen@library.pref.nara.jp)
電話(0742-34-2111) Fax(0742-34-2777)
来館 (2階カウンターまで)



朗読 すがわら・てつお

宮沢賢治の故郷、岩手県、花巻市近くの村に生まれ。
賢治の在籍した県内の同じ高校、大学に通う。震災後、関西
各地で賢治作品の朗読チャリティ活動に取り組んでいる。

演奏 いいだ・むつみ

フランスシター(弦楽器)奏者、鍵盤楽器、打楽器、リコー
ダーも演奏する。フランスシターのソロ演奏を中心に活動。
2010年より菅原哲夫氏との共演を重ねる。

共演 なかむら・ふみ

国内外の曲を翻訳し歌う。2009年「水都大阪」記念イベン
トでは淀川のテーマ曲「澪」の作詞作曲を手掛ける。宮澤
賢治の作品に曲を付けるなど新境地にも取り組む。

